

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

| 事業の概要 | | | |
|----------|-----|------|------------------|
| 事業開始年度 | | | |
| 総合計画 | 大項目 | 基本目標 | 06 住民主体の協働のまちづくり |
| | 中項目 | 基本施策 | 01 ふれあい豊かなまちづくり |
| | 小項目 | 施策 | 11 その他事務管理 |
| 事務事業名 | | | 01 統計(国・県委託)事業 |
| 根拠法令・規程等 | | | |
| 問 担当課(室) | | | 企画課 |
| 答 職・氏名 | | | 企画政策係長・田原義大 |
| 先 電 話 | | | 0869-64-1871 |

| 事業の実施 | |
|---------------------------|---|
| 対 象 (誰・何に対して) | 各種統計資料利用者、関係機関、市職員 |
| 目 的 (何のために) | 指定統計調査を実施し、その調査結果を各種行政施策の基礎資料等として活用する。 |
| 行 政 活 動 (どのような方法で) | ○調査票の配布、収集、記録内容の審査及び調査書類の県への提出。○データの収集、蓄積、保管及び提供。 (国の集計結果データ等を、単市の統計書作成に反映。) |
| 事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか) | 調査書類を提出し、国の集計結果に反映させる。 |

| 事業の実績 | | | | |
|---------------|----|----------|----------|----------|
| 実施項目 | 単位 | 平成18年度実績 | 平成19年度実績 | 平成20年度実績 |
| 指定統計調査回数 | 回 | 3 | 6 | 4 |
| 調査員延べ数 | 人 | 64 | 75 | 105 |
| 事業費 | 千円 | 2,684 | 3,076 | 6,100 |
| 必要人員 | 人 | 0.63人 | 0.53人 | 0.45人 |
| 事業費 | 千円 | 4,013 | 4,974 | 2,811 |
| 事業費 | 千円 | 6,697 | 8,050 | 8,911 |
| 国 県 支 出 金 | 千円 | | | |
| 受 益 者 負 担 金 | 千円 | | | |
| 繰 入 金 | 千円 | | | |
| 市 債 | 千円 | | | |
| そ の 他 () | 千円 | | | |
| 一 般 財 源 | 千円 | 6,697 | 8,050 | 8,911 |
| 受 益 者 負 担 比 率 | % | | | |

| 結果指標 | | | | |
|----------------|----|-----------|-----------|-----------|
| 結果指標名 | 単位 | 平成18年度実績 | 平成19年度実績 | 平成20年度実績 |
| 調査員数 | 人 | 64 | 75 | 105 |
| 対 前 年 比 | % | - | 117.2% | 140.0% |
| 活 動 コ ス ト | 円 | 6,697,000 | 8,050,000 | 8,911,000 |
| 単 位 当 たり コ ス ト | 円 | 104,641 | 107,333 | 84,867 |

| 事業の成果 | | | | |
|-----------------|-----------|--------|--------|--------|
| 成果指標名 | 年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 |
| 指定統計調査実施件数 | 目標値 (A) | 3 | 6 | 4 |
| | 実績値 (B) | 3 | 6 | 4 |
| | 達成率 (B/A) | 100% | 200% | 100% |
| 成果指標設定の考え方・式や説明 | | | | |
| 指定統計調査実施件数 | | | | |

| 事務事業の評価 | | 妥当性評価<A~E> | |
|----------|---|---|--|
| 市の関与の妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさず <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある | 判定理由・課題認識 | |
| | 市民ニーズ | <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明 | 統計調査については、国の指定統計を行っており、法に規定された業務であるため市の関与は妥当である。 現在の統計の各指標は施策の企画立案において重要な数値資料であり、事業内容について不可欠な位置づけである。 |
| 効率性の評価 | <input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている | 判定理由・課題認識 | |
| | コスト | <input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている | 効果率評価<A~E> |
| 有効性の評価 | <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている | 判定理由・課題認識 | |
| | 目的達成度 | <input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている | 有効性評価<A~E> |
| 市民参画度 | <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている | 判定理由・課題認識 | |
| 市民参画度 | <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている | 判定理由・課題認識 | |

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

| 平成21年度の状況 | | | | | | |
|-----------|---------------------|------|--------|-------|------|-------|
| 目標値 | 結果指標量① | 5 | 結果指標量② | 成果指標量 | | |
| 状況 | 拡充 | 現状継続 | 見直し | 縮小 | 整理統合 | 休止・完了 |
| 説明 | 国・県から示された指定統計を実施する。 | | | | | |

| 総合評価 | | 評価区分<A~E> |
|------------------------|--|-----------|
| 人件費を削減するよう、効率的な推進に努めた。 | | C |

| 平成22年度以降の方向性・内容 | | | | | | |
|-----------------|---------------------|------|------|--------------|------|-------|
| 方向性 | 拡充 | 現状継続 | 見直し | 縮小 | 整理統合 | 休止・完了 |
| 説明 | 国・県から示された指定統計を実施する。 | | | | | |
| 改善がある場合 | 評価の視点 | 改善内容 | 改善時期 | 改善により期待される効果 | | |
| | | | | | | |